

「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の取組状況

令和8年度の取組予定

1 ポピュレーション

- 口腔に関する出張健康講座の実施（健康推進課・保険年金課）
実施時期：令和8年度は5月～12月実施（5圏域）を予定。
対象者/送付件数：歯科健診結果やフレイル予防対象者の口腔を参考とする。/約350件
他、たま広報、メール、LINE、Xにて周知
- TAMA フレイル予防プロジェクト中規模会場への参加勧奨（高齢支援課・保険年金課）
実施時期：6月以降の各中規模開催前に送付予定
対象者/送付件数：フレイル予防対象者/約650件
- 介護予防啓発パンフレットの送付（保険年金課）
実施時期：9月頃
対象者/送付件数：フレイル予防対象者（他事業の送付者除く）/約3000件

2 ハイリスクアプローチ

- 保健指導（健幸サポート事業）の実施
実施時期：5月～1月頃
対象者/送付件数：フレイル予防対象者/約300件

令和8年度フレイル予防対象者数及び割合

項目	人数(人)	割合(%)	抽出基準
低栄養	414	1.63	健診:BMI $\leq$ 20かつ質問票⑥(体重変化)に該当
口腔	1240	4.89	質問票④(咀嚼機能)⑤(嚥下機能)のいずれかに該当かつレセプト:過去1年間歯科受診なし
多剤	724	2.85	処方薬剤数「15以上」や「20以上」等で対象者を抽出し、個別支援が実施可能な人数まで候補者を絞り込む
睡眠薬	709	2.79	レセプト情報:睡眠薬処方ありかつ質問票⑧(転倒)に該当、⑩(認知:物忘れ)⑪(認知:失見当識)二つともに該当
身体的フレイル	2455	9.67	・質問票①(健康状態)に該当かつ 質問票⑦(歩行速度)に該当・質問票⑦(歩行速度)に該当かつ 質問票⑧(転倒)に該当
コントロール不良	289	1.14	健診:HbA1c $\geq$ 8.0%または BP $\geq$ 160/100かつレセプト(内科・DPC・調剤):対応する糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴(1年間)なし
糖尿病治療中断	1351	5.32	健診:抽出年度の健診履歴なしかつレセプト:抽出前年度以前の3年間に糖尿病・高血圧の薬剤処方履歴ありかつ抽出年度に薬剤処方履歴なし
重症化予防(フレイル合併)	2660	10.48	(基礎疾患)レセプト:糖尿病治療中もしくは中断、または心不全、脳卒中等循環器疾患あり、またはHbA1c7.0%以上 かつ(フレイル)質問票①(健康状態)⑥(体重変化)⑧(転倒)⑩(外出頻度)のいずれかに該当
腎機能不良	8	0.03	健診:eGFR $<$ 45または尿蛋白(+)以上かつレセプト:医療(入院・外来・歯科)未受診
健康状態不明者	448	1.77	健診:抽出年度および抽出前年度の2年度において、健診受診なしかつレセプト:レセプト(入院・外来・歯科)履歴なしかつ介護:要介護認定なし
合計	10,298	※割合は令和8年3月31日被保険者数(25,379人)による	